



横浜市が目指す「SDGs 未来都市」

「SDGs未来都市」とは、国が自治体によるSDGsの達成に向けた取組を公募。優れた取組を提案する都市を「SDGs未来都市」として選定、中でも特に先導的な取組を「自治体SDGsモデル事業」として選び、取組を進めるもので、昨年6月に横浜市は選定を受けました。横浜市は、これまで、環境の先進的な取組を進める「環境モデル都市」(2008年)及び環境や超高齢化といった世界共通課題に先進的に取り組む「環境未来都市」(2011年)に選定されています。これまで先進的に推進してきたまちづくりを、更に国内外とのグローバルパートナーシップを築きながら、環境・経済・社会的課題の同時解決を図る新たな取組の推進を始めています。

SDGs 持続可能な開発目標とは

持続可能な開発目標SDGsとは、2001年に策定された、ミレニアム開発目標MDGsの後継として、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された2016年から2030年までの国際目標です。持続可能な世界を実現するため

の17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の誰一人として取り残さない (leave no one behind) ことを誓っています。SDGsは発展途上国のみならず、先進国自身が取り組むユニバーサル (普遍的) なものであり、日本としても積極的に取り組みを進めています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標

SDGsとは

(エス・ディ・ジーズ)

「Sustainable Development Goals」の略称で、国連サミットで採択された世界共通の国際目標です。



「SDGs未来都市・横浜」のビジョン

SDGs達成年次である2030年を展望し、パリ協定の発効による「脱炭素化」を踏まえ、環境を軸に経済や文化・芸術による新たな価値・賑わいを創出し続ける都市の実現を目指していきます。2030年のあるべき姿として、「力強い経済成長と文化芸術創造都市、観

光・MICE都市の実現」「花と緑にあふれる環境先進都市」の実現に向け、横浜の最大の強みである市民力を活かした公民連携により、環境に配慮しながらも、経済や文化による新たな価値・賑わいを創出し続ける都市の実現を目指します。

横浜市議員

竹内やすひろ (たけうちやすひろ)

神奈川区政務調査事務所

横浜市神奈川区大口通り127-16コスガビル1F

TEL : 045-716-6822 FAX : 045-716-6823

ホームページ <http://takeuchi.180r.com>

E-mail mail@takeuchi.180r.com



市会運営委員会副委員長 水道・交通委員会
新たな都市活力推進特別委員会
公明党神奈川県本部 幹事長代理
公明党神奈川支部 支部長
防災士

公式ホームページ

<http://takeuchi.180r.com>



竹内やすひろ
facebook

「SDGs未来都市・横浜」2030年のあるべき姿

力強い経済成長と文化芸術創造都市、 観光・MICE 都市の実現

1. 市内企業の持続的な成長・発展
2. 産業拠点の強化と戦略的な企業誘致
3. 活力ある都市農業の推進
4. 新しい価値を生み出し、魅力を高める文化芸術創造都市
5. 活気あふれる観光・MICE 都市
6. スポーツ都市横浜の推進

超高齢社会への挑戦

1. 誰もが安心して自分らしく健やかに暮らせる地域づくり
2. 活力ある横浜を支える一人ひとりの健康の維持
3. 望む場所で自分らしく暮らすための地域包括ケアシステムの構築・推進
4. 適切な医療を受けるための医療提供体制の充実
5. 希望にかなった暮らしと、その後の備えへの支援

花と緑にあふれる環境先進都市

1. 花・緑・農・水をいかした魅力と活力あふれるまちの実現
2. 水・緑環境の保全・創出
3. グリーンインフラが有する多様な機能の活用検討・実践
4. SDGs 未来都市の実現
5. 地球温暖化対策・エネルギー施策の大都市モデルの実現と発信
6. 持続可能な循環型社会ときれいなまちの実現
7. 環境にやさしいライフスタイルの実践と定着
8. 環境の取組の国内外への発信

人が、企業が集い躍動するまちづくり ～成長と活力を生み出す都心部～

1. 都心臨海部・新横浜都心と、京浜臨海部の魅力あるまちづくり
2. 公民連携等の手法を活用したまちづくりの推進
3. 人や企業が集まり、活躍できる環境づくり
4. 人々の交流や回遊性を生み出す賑わいのあるまちづくり

人が、企業が集い躍動するまちづくり

～誰もが「住みたい」「住み続けたい」と思える郊外部～

1. 鉄道駅周辺のまちづくり
2. 住宅地の活性化・魅力向上
3. 市民に身近な交通ネットワーク等の維持・充実
4. 都市インフラ整備等の機会をいかしたまちづくり
5. 米軍施設の跡地利用の推進

未来をつくる多様な人づくり

1. 将来にわたり安心して子どもを産み育てられる環境づくり
2. 子どもたちの可能性を広げる教育の推進と魅力ある学校づくり
3. 子どもたちの健やかな育ちを守る取組の推進
4. 女性の活躍支援
5. シニアパワーの発揮と若者の活躍支援
6. 多様性を認めあい人権を尊重しあう社会の実現
7. 障害児・者等が自己選択・自己決定できる社会の実現
8. 生活に困難を抱える方への支援の推進
9. 多文化共生の推進

未来をつくる強靱な都市づくり ～災害に強い安全で安心な都市～

1. 機能の充実による災害対応力の強化
2. 自助・共助の推進
3. 災害対応の充実
4. 地震や地震火災に強い都市づくり
5. 局地的な大雨等に強い都市づくり

未来をつくる強靱な都市づくり ～市民生活と経済活動を支える都市基盤～

1. 人やモノの往来を支える交通ネットワークの形成
2. 東アジアのハブポート機能の強化
3. クルーズ客船の受入環境の充実・誘致推進
4. 公共施設の着実な保全・更新の推進
5. 公共建築物の建替えと複合化等による再生
6. 公共事業の品質確保と担い手の確保・育成に向けた取組



「SDGs未来都市・横浜」実現に向け中期4ヶ年計画と共有するビジョン